

## 2022 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 福山市立伊勢丘小学校 ] 担当教諭名 [ 松田 大輝 ] ( 特別支援学級 47名 )

相手国・地域 [ フランス ]

海外学校名 [ Ecole Elementaire Balzac ] 担当教諭名 [ Fujiko Martin ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	自立活動(自閉情緒)	アートマイル	15
	生活単元(知的)	アートマイル	15

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	食べ物豊かな10年後の世界 (SDG 2)
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	いつでも、どこでも、だれもが食べ物を食べることができる世界 ～We can eat anytime, anywhere and anyone～



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年の児童も、給食や水道の使い方など、身近な出来事と結びつけてSDGsについて考えられたこと。</li> <li>・海外の学校との交流ということで、子ども達の視野が広がったこと。</li> <li>・SDGsだけでなく、手紙でやりとりしたい等、海外との交流を望む児童が出てきたこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時差の関係もあり、オンライン会議等での交流が難しかったこと。</li> <li>・2学期に、フォーラムを使ってお互いの児童の考えを交流する時間が十分に取れなかったこと。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入に使った絵本から、海外では困っている人がいることに気付けた。</li> <li>・アートマイルの学習で学んだことから、「給食は残さず食べよう」など、日常生活に結び付けられた。</li> <li>・アートマイルの学習以外の場面でも、「これってSDGsだよね」という発言をする姿が増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsは地球規模の話だと思っていたが、子ども達と学習を進めていくと、学校内でも多くの場面でSDGsに関わるものがあることに気付けた。</li> <li>・フランスの学校ではどのような教育が行われているのかに興味を湧いた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	6月 夏休み	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を使った導入を行い、SDGsについて知る</li> <li>夏休みの家庭学習で、SDGsについて調べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポテトチップスを作るせいで、象が住む場所が少なくなることに「かわいそう」「ポテトチップスを買わないようにする」などの振り返り。</li> <li>保護者の協力も得られ、中にはSDGs関連の本を読んで学んだ児童もいた。</li> </ul>	自立活動2 生活単元2 家庭学習
共有 相手と意見交換	9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>アートマイルについて知る</li> <li>フランスについて調べる</li> <li>フランスのSDGs No.2に関わる課題を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フランスの子ども達と関われることに非常に興味をもっていた。</li> <li>フランスの課題を知り、課題解決のためにできることを考えられた。</li> </ul>	自立活動3 生活単元3
融合 メッセージ作成	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画のテーマを決める</li> <li>フランスの友達の考えを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フランスでも日本と同じような課題を抱えていることに気付き、どのように解決していくとよいかを考えられた。</li> </ul>	自立活動3 生活単元3
創造 壁画制作	12月 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁画の制作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの子どもが、自分達なりに10年後の世界について考えをもち、絵で表現できた。</li> </ul>	自立活動6 生活単元6
評価 振り返り 自己評価	2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>アートマイルの振り返り</li> <li>壁画の鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アートマイルを通して学んだことを振り返り、これからの生活で生かしていけることを考えられた。</li> </ul>	自立活動1 生活単元1

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化・自文化を理解する力	4	学習の序盤、フランスについて調べた場面で、日本とフランスの違いに気付く児童が多数おり、「フランスいいなあ」と答える児童と「日本の方がいい」と答える児童がいたため。
主体的に考え行動する力	2	教師が主導して学習を進めていくことが多く、児童発信、児童主体での活動がなかなかできなかったため。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	フランスという国や、フランスの課題についての知識を得て、「フランスはこんな国だ」というイメージをもつことはできたが、多様な視点からフランスについて考えることはできなかったため。
多様な他者と対話・協働する力 (海外の相手と対話・協働)	4	海外の相手とやりとりできることに興味をもち、「プレゼントのお礼を伝えたい」など、コミュニケーションに対しての意欲が高まり、やりとりをしようとする子どもの姿が見られたため。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	自分の思いは絵でも伝えられることを実感しながら、10年後の世界についての自分の思いをのびのびと表現する姿が見られたため。